

# 経営内容公開

～より信頼とご理解をいただくために～

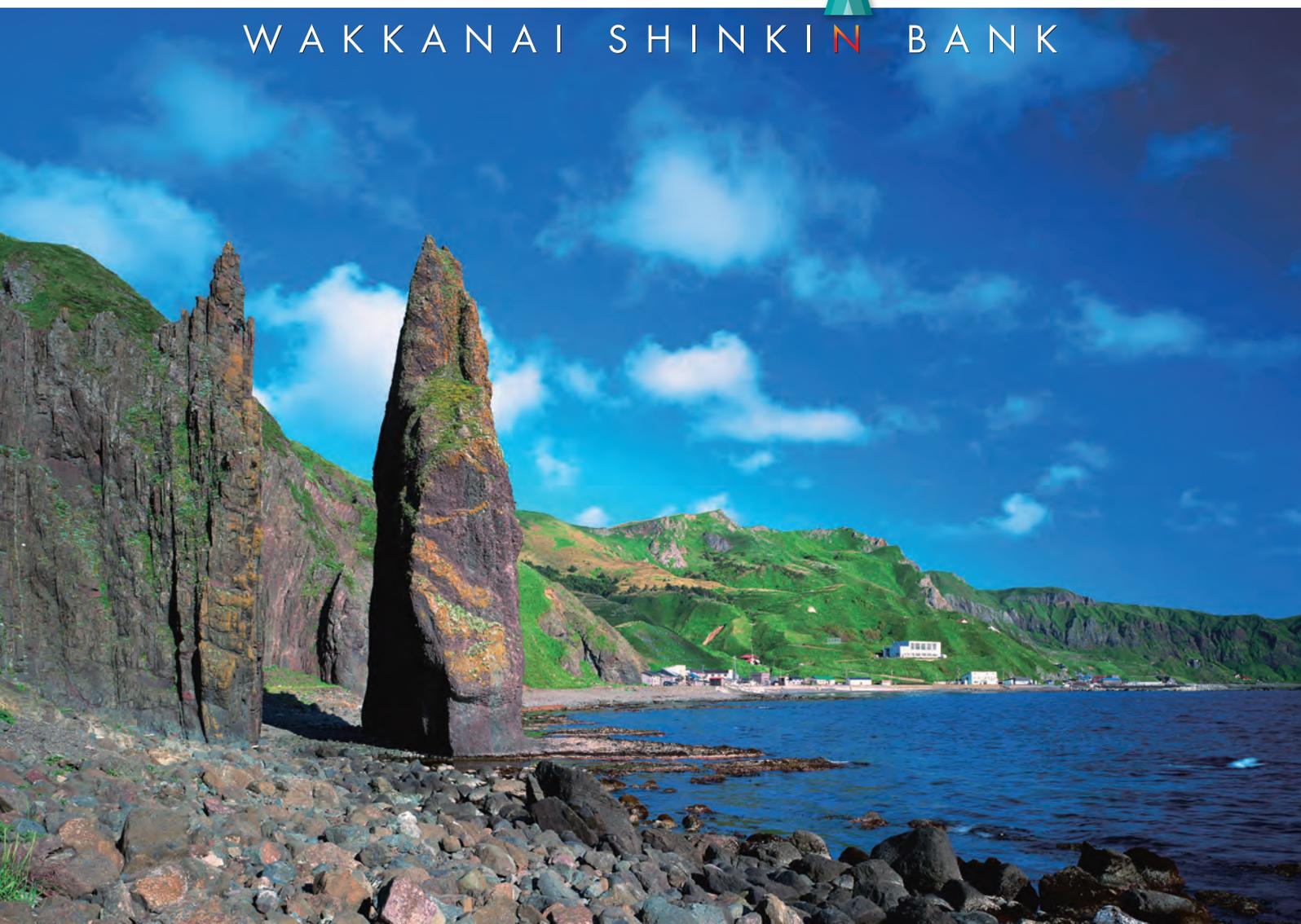
稚内しんきん  
ディスクロージャー

2022年4月1日～2023年3月31日

情報編

REPORT 2023

WAKKANAI SHINKIN BANK



新緑の元地海岸と地蔵岩（利尻礼文サロベツ国立公園：礼文町）

写真：森木 和裕/アフロ



## ごあいさつ

盛夏の候 格別のご愛顧、お引立てを賜り有難く厚くお礼申し上げます。

2022年度の日本経済は、コロナ禍による行動制限が徐々に緩和され、経済活動が正常化に向け動きつつあったものの、ロシアによるウクライナ侵攻等により、資源価格の高騰や食品・生活物資の値上げが相次いだことで、消費者動向に影響を及ぼす等、不確定要素の多い状況でした。

稚内市を中心とする主営業地区においては、全業種で慢性的な人手不足の問題を抱える中、前年度に続きホタテ・サケを中心に水産業関連が好調に推移したほか、コロナ禍の影響が大きかった宿泊業や飲食業にも回復の兆しが見られました。

また、建設業では資材や原油価格高騰の影響から工事の遅れや延期の動きがあった一方、外国人技能実習生の受け入れやICTを活用した建設現場の生産性向上に取り組む新しい動きも見られました。

このような経営環境の中、当金庫の預金は期中平均残高で前期比1.53%増加、貸出金は、新型コロナウイルス感染拡大初期の資金繰り悪化懸念が落ち着いたこともあり、前期比1.60%減少となりました。

収益面では、収益環境が厳しい中、国債等の保有有価証券売却益を確保した結果、経常利益で7億97百万円、税引後の当期純利益は5億68百万円とすることができました。

剰余金処分の結果、地域経済を支える原資と位置付けております配当負担の無い利益剰余金は519億53百万円となり、自己資本比率も60.97%と高水準を維持することができました。

当地区は依然として高齢化と急速な人口減少に直面していますが、行動制限緩和による観光関連の需要回復など、今後の地域経済活性化が期待されております。

地域社会の持続可能性を高めるため、〈地元と共に繁栄します〉を掲げる信条の下、地域の皆さまと共に役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年7月

理事長 **増田雅俊**

## CONTENTS [主な内容]

P 1 信条・マークコンセプト

P 2 金融仲介機能のベンチマーク

P 4 人財

P 6 地域貢献・トピックス

P 9 お客さまとの相互交流

P 10 健全経営

P 12 自己資本

P 14 開示債権の状況

P 15 貸出金等の償却・引当基準

P 16 市場占有率

P 17 総代会機能

P 20 沿革・歩み

P 21 稚内しんきんの概要

P 22 店舗のご案内

# 人をつくる。 未来をつくる。 創業以来の理念。

稚内しんきんの経営理念は、1961年に、井須孝誠経理課長（後の理事長・会長・最高顧問）が提案し制定された次の〈信条〉に集約され、稚内しんきん発展の礎となっています。この信条がもつ普遍のポリシーは、時代が変わり、人が変わっても、脈々と受け継がれています。

## 信 条

- 稚内信用金庫は地元と共に繁栄します。
- 一、 勇気と矜りをもって限りなき進歩を、  
そして発展を。
  - 一、 お客様には親切に、早く、正確に、  
そして真の奉仕を。
  - 一、 従業員には安定した生活を、  
そして幸福を。
  - 一、 会員には良質な資金の供給を、  
そして公正な配当を。
  - 一、 より強固な基礎を築く為に蓄積を、  
そして大きな信用を。

## マーク コンセプト

白い丸は日の出の太陽と和、そして清潔さを表し、“光は北方から”を象徴する。周囲のオレンジ色は、北方圏の夜明け、そして若々しい情熱と暖かい心を表し限りなき進歩を象徴する。

ブルーの部分は母なる豊かな海を表し、中央の利尻富士を形どった山とともに、稚内信用金庫の発祥と、よってたつ基盤を象徴する。

白い丸を囲む全体の形はWakkanaiのキャピタルレターWを形づくる。



1979年、職員の作品をベースにこのシンボルマークとキャッチフレーズ「こころのかよう」が制定されました。ともに稚内信用金庫のイメージを代表するものです。

## 金融仲介機能のベンチマーク (定義、評価基準と着眼点)

(稚内信用金庫：2023年度)

(はじめに)

信用金庫法第1条に定める「目的」が意味する金融仲介機能は、単なる資金仲介や金融サービスの提供のみにとどまらず、地域と地域を繋ぐ役割、事業と事業を繋ぐ役割、人と人の繋がりを拡げ役割など、地域社会の広範な分野に関与する責任を担う社会基盤的存在であり続けることを求めている。

稚内信用金庫は1961年に制定された「信条」の下、地域社会の発展に寄与すべくお客さまとの信頼関係醸成に努めてきたが、それを可能にする最も重要な基礎的要件は、地域社会の一員たる役員たる役職員の資質向上と満足度向上にこそありと位置付け、あらためて金融仲介機能のベンチマークを以下に示す。

〈 信 条 〉		ベンチマーク (評価基準項目)		理事長の着眼点
前文	稚内信用金庫は地元と共に繁栄します	①	職場外の社会活動団体に参画している延べ役員数	地域へのコミットメントコストを可能な限り負担しているか
一、	勇気と矜りをもって限りなき進歩を、 そして発展を	②	主たる営業地区における預金と貸出金の市場占有率	地域の雇用機会提供と深い地域密着体制を維持できているか
一、	お客様には親切に、早く、正確に、 そして真の奉仕を	③	役員総数の内、主たる営業地区内出身者の構成比	地域の将来を担う経営者の育成に日常的な努力をしているか
一、	従業員には安定した生活を、 そして幸福を	④	次世代の経営者を育成する「てっぺん塾」受講者数	役職員の資質向上に組織的で日常的な努力を継続しているか
一、	会員には良質な資金の供給を、 そして公正な配当を	⑤	常務メンバー主催懇談会の実施時間と参加職員数	事業性理解に不可欠なお客さまとの対話機会が充実しているか
一、	より強固な基礎を築くために蓄積を、 そして大きな信用を	⑥	QC活動のサークル結成数と活動参加延べ役員数	お客さまの多様な経営課題に対処可能な体制ができていないか
		⑦	融資担当者と得意先担当者の一人当たり出資会員数	金融仲介機能の実効性を高める業務環境が整備されているか
		⑧	中小企業診断士等外部専門家の相互連携組織会員数	金融仲介機能の実効性を高める人事の安定化が図れているか
		⑨	営業店舗・事務機器・職員住宅等の年間設備投資額	最重要の無形資産である役職員の健康を良好に保っているか
		⑩	全職員の内、継続雇用も含む非正規雇用の構成比	地域社会の様々な活動に参画する私的時間を創出しているか
		⑪	家族を含む役員員の健康管理関連経費の年間支出額	事業資金供給の原資として安定した資金調達ができているか
		⑫	職員一人当たり平均年間就業時間と有給休暇取得率	日常的な営業活動を通じた事業性理解に基づき、迅速な運転資金供給ができているか
		⑬	定期性預金比率と店頭表示超金利付与の預金受入額	比較的有利で多様な資金調達手段の活用を支援できているか
		⑭	法人向け当座貸越契約の承認先数と設定限度の総額	過度な担保保証依存が不要な信用リスク負担の余力はあるか
		⑮	手形貸付の極度扱い稟議承認先数と設定極度の総額	公正な金融仲介機能を維持する実効性あるガバナンス態勢か
		⑯	公的助成金制度申請手続き支援の採択件数と採択額	
		⑰	行政機関等による公的融資制度の取扱件数と実行額	
		⑱	配当負担の無い利益剰余金の額と単体自己資本比率	
		⑲	選任地区別総代懇談会の総代および選考委員出席数	
		⑳	役員総数に占める職員外の理事および監事の構成比	

※主たる営業地区とは、稚内市を含む宗谷総合振興局管内、天塩町、遠別町、雄武町です。

# 金融仲介機能のベンチマーク（直近3期データと自己評価）

（稚内信用金庫：2023.06.01）

ベンチマーク（評価基準項目）		2020(令和2)年度	2021(令和3)年度	2022(令和4)年度	自己評価（理事長の見解と課題）
①	職場外の社会活動団体に参画している延べ役員数	延べ632名	延べ705名	延べ977名	新型コロナウイルス感染症対策に伴う行動制限が徐々に緩和されはじめたことから地域行事参加等の職場外活動は復活しつつあり、資金仲介機能のパフォーマンスと位置付けている域内市場占有率も高水準を維持できている
②	主たる営業地区における市場占有率（預金）	81.1%	80.8%	80.6%	
	主たる営業地区における市場占有率（貸出金）	51.2%	50.0%	49.5%	
③	役員総数の内、主たる営業地区区内出身者の構成比	62.6%	64.5%	64.3%	主営業地区の生活環境を体感した職員構成比は維持できている
④	次世代の経営者を育成する「てっぺん塾」受講者数	延べ178名	延べ192名	延べ138名	新型コロナウイルス感染症対策の影響は続いているが、対面方式に加えてZOOMオンライン方式の活用により、それぞれ活動は継続できている
⑤	常務会メンバー主催懇談会の実施時間と参加職員数	279時間 延べ1,273名	138時間 延べ671名	122時間 延べ687名	
⑥	QC活動のサークル結成数と活動参加延べ役員数	29サークル 延べ239名	25サークル 延べ233名	24サークル 延べ212名	
⑦	融資担当者一人当り出資会員数	251会員	247会員	258会員	営業店長ほか上位管理職・融資担当者を対象とした実務能力研修の実施（延べ65名、計571時間）等により、きめ細かい営業推進態勢を強化できた
	得意先担当者一人当り出資会員数	171会員	174会員	182会員	営業戦略センターが本格稼働し、外部専門家とのネットワーク活用の実効性を高める態勢を強化できた
⑧	中小企業診断士等外部専門家の相互連携組織会員数	相談30件	相談26件	相談31件	建設仮勘定を含む（新南支店ビル「みなくる」4月竣工5/8オープン、営業戦略センター&システム情報センター始動）
⑨	営業店舗・事務機器・職員住宅等の年間設備投資額	399百万円	364百万円	902百万円	
⑩	全職員の内、継続雇用も含む非正規雇用者の構成比	7.2%	4.2%	4.5%	全従業員数微減で比率微増だが、非正規雇用者は11名で変わらず
⑪	家族を含む役員・健康管理関連経費の年間支出額	96百万円	95百万円	94百万円	新型コロナウイルス感染症対策と生活習慣病の予防等、組織的な健康管理態勢を強化している
⑫	職員一人当り年間就業時間（管理監督職を除く）	1780時間	1762時間	1768時間	目標の1800時間未達を3年連続達成、管理監督職を含む実質就業時間（1926時間）も所定就業時間（1960時間）未達を維持
	職員一人当り平均有給休暇取得率	68.9%	66.7%	74.3%	本人申請の取得（74.3%）に加え、感染症対策に伴う指定休暇等特別休暇の付与も含めると、実質有給休暇取得率は106%超
⑬	定期性預金比率（期中平均）	66.4%	62.8%	61.3%	安定調達の見直しと位置付けている水準（60%～70%）を維持
	店頭表示超金利付与の預金受入額（先数と期末残高）	1先 5億円	1先 5億円	1先 5億円	大口寄付を原資とする自治体の奨学金制度を支援する1件のみ
⑭	法人向け当座貸越契約の承認先数と設定限度の総額	72先 100億円	71先 105億円	70先 109億円	新型コロナウイルス感染症対策に係る各種公的助成金制度と給付金制度等の取扱件数は大幅に減少したが実行金額は前年度並みを維持し、独自の新型コロナウイルス感染症対策特別融資制度は取扱を終了し、償還は順調に推移している
⑮	手形貸付の極度扱い稟議承認先数と設定極度の総額	15先 18億円	16先 20億円	12先 15億円	
⑯	公的助成金制度申請手続き支援の採択件数と採択額	104件 49百万円	169件 285百万円	48件 280百万円	
⑰	行政機関等による公的融資制度の取扱件数と実行額	610件 85億円	368件 39億円	349件 34億円	
⑱	配当負担の無い利益剰余金の額	510億円	514億円	519億円	地域へのコミットメントコストを負担しうる資本力は高水準を維持し、引き続き自治体等関係機関との連携により地域社会の持続可能性向上に尽力する
	単体自己資本比率	57.29%	59.84%	(暫定値) 60.97%	
⑲	選任地区別総代懇談会の総代および選考委員出席数	97名	0名	33名	新型コロナウイルス感染症対策の緩和で各地区総代懇談会を再開、任期満了による改選で職員外理事1名退任、常勤理事1名増となったがガバナンスの実効性に影響はなし
⑳	役員総数に占める職員外の理事および監事の構成比	40%(6名/15名)	42%(6名/14名)	33%(5名/15名)	

※主たる営業地区とは、稚内市を含む宗谷総合振興局管内、天塩町、遠別町、雄武町です。

# ZoomUP

## 人財

「働きがい」や「働きやすさ」を感じられる職場を目指して日々取り組んでいます。

### 職員の内訳

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
職員数	266名	272名	264名	258名	243名
うち男性職員数	167名	163名	161名	155名	140名
うち女性職員数	99名	109名	103名	103名	103名
うち女性管理職	5名	8名	10名	12名	13名
うち非正規職員数	26名	25名	19名	11名	11名
総職員に占める非正規職員の割合	9.8%	9.2%	7.2%	4.2%	4.5%
平均年齢	36歳9ヵ月	37歳2ヵ月	37歳6ヵ月	38歳0ヵ月	39歳5ヵ月
うち男性職員	42歳3ヵ月	43歳3ヵ月	43歳5ヵ月	44歳1ヵ月	45歳2ヵ月
うち女性職員	28歳7ヵ月	29歳1ヵ月	29歳5ヵ月	29歳8ヵ月	30歳3ヵ月
新卒採用者数	10名	16名	16名	18名	9名
うち大学・短大卒人数	7名	7名	6名	8名	5名
うち高校卒人数	3名	9名	10名	10名	4名
中途退職者数	21名	10名	20名	15名	20名
中途退職者の平均勤続年数	4年11ヵ月	8年0ヵ月	7年10ヵ月	6年2ヵ月	7年4ヵ月

### 〈年代別役職者数〉

役職	60代	50代	40代	30代	合計
調査役、支店長代理、主任調査役	1名 (0名)	3名 (2名)	11名 (4名)	13名 (3名)	28名 (9名)
次長、部長代理、副部長	4名 (1名)	16名 (3名)	27名 (0名)	2名 (0名)	49名 (4名)
部長、営業店長	0名 (0名)	18名 (0名)	14名 (0名)	0名 (0名)	32名 (0名)
合計	5名 (1名)	37名 (5名)	52名 (4名)	15名 (3名)	109名 (13名)

(うち女性職員)

### 就業時間

#### 〈実質就業時間〉

実際に就業した時間です。

	2020年度	2021年度	2022年度
実質就業時間	1939時間	1910時間	1926時間
うち管理監督職	2275時間	2232時間	2268時間
うち一般職	1780時間	1762時間	1768時間

#### 〈時間外勤務時間〉

	2020年度	2021年度	2022年度
一人当たり時間外勤務時間(年間)	5時間37分	6時間46分	8時間06分

### 休暇制度

5日間連続休暇制度(前後の土日を含めて連続9日間の休暇取得が可能)、特別休暇、育児・介護休業等があります。

	2020年度	2021年度	2022年度
有給休暇取得率	68.9%	66.7%	74.3%
特別休暇を含む実質有給休暇取得率	87.6%	107.6%	106.3%
5日間連続休暇取得率	96.4%	93.5%	99.5%
育児休業対象職員 (男性:女性)	4名 (3名:1名)	12名 (7名:5名)	6名 (5名:1名)
育児休業取得日数 (男性:女性)	310日 (0日:310日)	679日 (0日:679日)	193日 (0日:193日)



利尻島でSUPを楽しむ職員

## 報酬・給与

### 〈役員報酬〉

	2020年度	2021年度	2022年度
役員報酬	理事12名 137,447千円	理事11名 120,684千円	理事12名 143,003千円
総支給額	監事 3名 16,500千円	監事 3名 16,500千円	監事 3名 16,500千円

※各年度役員賞与の支給実績はありません。  
※2021年度 常勤理事1名退任

### 〈職員給与〉

	2020年度	2021年度	2022年度
平均給与月額 (3月中の平均給与月額)	368千円	362千円	368千円
実質賃金上昇率 (昇進・昇格含む)	3.20%	2.19%	3.05%

## 教育・研修

### 〈教育〉

#### ○三位一体の若手育成制度

入庫後3年目までの職員を入庫後10年未満の職員（ミドルコーチ）と10年超の職員（スーパーコーチ）が三位一体で育成する制度です。

#### ○資格取得制度

職員の自己啓発を促すための制度で、職員が各種資格試験に挑戦し、合格した場合、受験料・交通費を当金庫が負担し、奨励金も支給します。

※活用件数 108件（2022年度）

### 〈研修〉

長期的な視野に立って計画的かつ継続的に行い、全国信用金庫協会・北海道信用金庫協会主催研修への派遣や、外部講師等による実践的な研修を行っています。



研修風景

	2020年度	2021年度	2022年度
一人当たり教育・研修関連費用	25,071円	39,646円	39,471円
研修延べ人数	361名	746名	335名
延べ時間	3218時間	4202時間	2557時間

## 福利厚生施設



忠和職員住宅(旭川)

### 〈職員住宅〉

全支店所在地に2LDK・3LDKの職員住宅を完備しています。  
※人事異動に伴う引越費用は全額当金庫が負担しています。



恵比須職員住宅(稚内)



礼文職員住宅

## その他の人事制度

### 〈限定総合職制度〉

本人の希望により、転居を伴う異動のない限定総合職に移行できる制度です（職位・資格に一定の制限があります）。総合職への復帰も可能です。

	2020年度	2021年度	2022年度
限定総合職総数	18名(264名)	18名(258名)	20名(243名)

(職員数)

### 〈再採用制度〉

当金庫の中途退職者またはパート職員等で、一定の要件を充たした方を正職員として再採用する制度です。

	2020年度	2021年度	2022年度
再採用総数	12名(264名)	13名(258名)	14名(243名)

(職員数)

### 〈奨学金借換融資制度〉

職員が借り入れた奨学金の返済負担を軽減する制度です。

### 〈自己申告制度〉

年2回、自身の現在の状況、仕事の自己評価、今後の目標等について上司と面談を行い、職員の成長を促しています。



面談風景

## 健康管理

役員とその家族の健康を第一に考え、健康診断や法定感染症各種予防接種、心臓ドック等の費用を負担しています。

	2020年度	2021年度	2022年度
健康管理関連費用(家族含む)	96,960千円	95,563千円	94,827千円
一人当たり健康管理関連費用	395,758円	386,895円	368,489円
健康診断受診率	100%	100%	100%
ストレステスト受診率	100%	100%	99.2%

- 人財
- 地域貢献・トピックス
- お客さまとの相互交流
- 健全経営
- 自己資本
- 開示債権の状況
- 貸出金等の償却・引当基準
- 市場占有率
- 総代会機能

## 地域貢献・トピックス

地域の文化や経済の発展等地域の皆さまに少しでもお役に立ちたいと考え、ESG投資※1やSDGs※2が注目される以前より、様々な活動に積極的に取り組んでおります。

### 環境管理の国際標準規格「ISO14001」の認証を取得 (本店ビル2002年10月)

以下の方針で環境に配慮した活動を行っております。

#### 環境基本方針

1. 環境関連法規等の遵守
2. 環境保全活動の継続と向上
3. 省資源・省エネルギーの推進と環境汚染の予防
4. 啓発活動の推進
5. 環境方針の公開



### HACCPの認証に向けた啓蒙活動や設備投資への支援 (1998年～)

〈実績：22件 954百万円〉

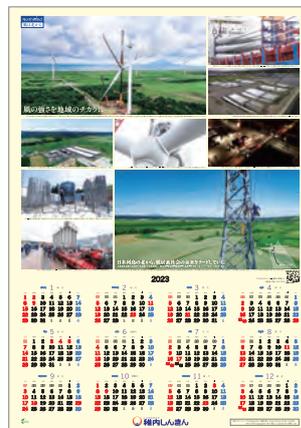


HACCP認証のための  
視察の様子

### 「まち・ひと・しごと」をテーマにした カレンダーの制作 (2018年～)

地域の新たな魅力を発信するツールとして、地域の基幹産業やそこで働く人々の姿を写真や動画で紹介しております。

2023年カレンダー



こちらからアクセスいただくか、<https://work1989.com/wakashin/>よりカレンダーに関連した動画をご覧いただけます。

### 「道北ドクターヘリ」のスポンサー (2011年～)



・道北ドクターヘリ運航調整委員会の了承を得て掲載しております。

### マイナンバーカード出張申請窓口の開設

自治体と連携して、当金庫支店にマイナンバーカード出張申請窓口を開設。

#### 開設店舗

東支店、中頓別支店、幌延支店、利尻富士支店  
礼文支店

2022年度開設回数／19回 来店者数／193名



### 役職員を対象にした「交通安全並びに金融防犯教室」の実施 (1976年～)

〈稚内警察署と連携〉



※1 ESGとは、「Environment (環境)」、「Social (社会)」、「Governance (企業統治)」の3つの頭文字をとったもので、各分野への適切な対応が企業の長期的成長の原動力となり、最終的には持続可能な社会の形成に役立つことを示した投資の判断基準の一つです。

**風力発電及び関連事業への融資(2006年～)、出資(2014年～)を通じた参画**  
 (実績:71件 5,616百万円)



蓄電池設備 (北豊富変電所)



建設中の風力発電用風車



風力発電専用の送電事業

**地域の環境整備活動への参加**



花いっぱい運動 (2022年7月20日)



稚内中央地区清掃活動 (2022年7月7日)

**「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」の  
 指定金融機関認定**

(2019年～)

**第37回 札幌交響楽団稚内定期公演の開催**

(1985年～)

稚内総合文化センター



稚内総合文化センター 来場者約300名  
 (2022年8月21日)

○1995 (平成7) 年11月 「メセナ大賞95 (メセナ地域賞)」受賞

○1999 (平成11) 年6月 第2回信用金庫社会貢献賞「Face to Face賞」受賞

**職場内コンプライアンス研修の実施**

(1999年～)



規程勉強会の開催風景

**金銭教育の実施**

(2008年～)

〈延べ16校:852名受講〉

稚内市立稚内東小学校

※リモートでの開催

(2022年12月13日)



**金融教育の実施**

(2022年～)

北海道立稚内高等学校

※リモートでの開催

(①2022年10月7日)

(②2022年11月7日)



**稚内市立宗谷中学校の産業教育事業へのサポート**

(2022年～)

1968年から基幹産業である水産業の担い手の育成と産業振興のために実施している産業教育事業をサポート



産業教育学習発表会

中学生によるタコの燻製作り

**年金相談会 (随時開催)**



社会保険労務士  
 年金コンサルタント  
**山田 繁春氏**



### 新南支店ビル「みなくる」\*誕生! ※「みなくる」は新南支店ビルの愛称です。

2023年5月8日(月)、南支店が新築移転オープンし、新南支店ビル「みなくる」が誕生いたしました。

「みなくる」には1階の南支店をはじめ、2階に営業戦略センター・システム情報センター、3階にわかば商事(株)と北都観光(株)が入居しています。これまで以上に地域の皆さまに愛されるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

みなさまのご来店をお待ちしております。



みなくる外観



オープンセレモニー



2階 みなくる多目的スペース



1階 ロビー

### コミュニティ誌「ジャスト・ナウ」の発行

宗谷をはじめとする地元を再発見する企画や中小企業をフォーカスするコーナー、地域住民の趣味や特技にスポットを当てるコーナー、管内の交番勤務のおまわりさんや教育関係者の皆さまを紹介するなど、地域の情報が盛りだくさんです。



○2017年6月 第20回信用金庫社会貢献賞「Face to Face賞」受賞

### 「プレゼンコンテスト」を実施

職員同士がお互いをよく知り、チーム力が発揮できるようにプレゼンコンテストを実施。プレゼンを通して、お客さまとのコミュニケーション力を高める取り組み。



### 信用金庫間ネットワークを活用した取り組み

全国254金庫の信用金庫間ネットワークを活用したお取引先の商品開発・販路拡大への取り組みを積極的に行っています。



○2022年9月17～19日「駅マルシェ2022」へ出店  
(旭川市：駅マルシェ実行委員会 主催)  
出店6社 (㈱萩見総合食品センター、㈱こしん、(有)瀧源商店、(株)川島旅館、(株)宇野牧場、(有)珈々豆屋)



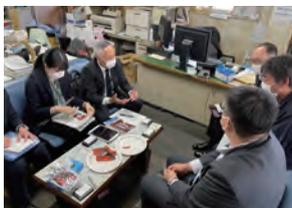
○2022年10月14日  
「さわやか信用金庫物産展」へ出店  
(東京都：さわやか信用金庫 主催)  
出店2社 (㈱こしん、瀬戸漁業(株))

### ビジネスマッチング開催を通じた販路拡大

お取引先より販路拡大のご相談を受け、ビジネスマッチングを開催。

○(公財) 北海道中小企業総合支援センターと連携した商談会  
「食のビジネスマッチング2022」(2022年9月27～29日)を開催

○(一財) さっぽろ産業振興財団主催の「北海道食の  
ダイヤモンドロマン」(2022年11月29～30日)を開催



## お客さまとの相互交流

～会員や地域の皆さまと様々な意見交換を行っております～

### てっぺん塾

2012年10月、地域経済の将来を担う若手経営者および後継者を対象とした「てっぺん塾」を立ち上げました。  
この塾では、セミナー、研修会、情報交換会、他地区への産業（企業）視察、他信用金庫経営者の会との相互交流会等の活動を通じて、塾生自らが目指す経営者像を「てっぺん」に位置付け、各々の「てっぺん」を目指しています。  
なお、2013年10月には「てっぺん塾」卒業生を対象とした「てっぺん倶楽部」も発足しております。

#### 総会・ZOOMを活用したゼミ、セミナー



●2022年9月26日  
てっぺん塾総会



●2022年10月5日  
「メタバースビジネスの現状と将来展望」、  
「ANAメタバースGran Whaleを活用した道北の魅力発信」



●2023年1月18日  
知財セミナー  
「ロングセラーのカギは知財にあり!」

### ●てっぺん塾 第十期 カリキュラム

塾生数134名 (2023年6月末)

カテゴリー	開催日	テーマ	講師 (敬称略)	参加数
ゼミナール (双方向の 質疑応答 & 意見交換方式)	2022年10月 5日	「メタバースビジネスの現状と将来展望」 「ANAメタバースGran Whaleを活用した道北の魅力発信」	ANA NEO株式会社 取締役COO 兼 CMO 渡邊 勝 SkyPark担当 企画・開発 マネジャー 松尾 英樹 企画・開発 スーパーバイザー 吉田満里菜	46名
	2023年 1月18日	知財セミナー 「ロングセラーのカギは知財にあり!」 ※オンライン開催	つじのか国際商標事務所 弁理士 杉田 基子	46名
	2023年 2月 1日	知財セミナー 「知的財産/知的資産を切り口とした 取引先の成長支援に向けて」 ※オンライン開催	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 知的財産コンサルティング室 肥塚 直人	37名

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一部リモートで開催いたしました。

※参加者数には職員を含んでいます。

### 様々な意見交流の場

会員やお客さまと様々な意見交換を行っております。  
(2023年6月末)

地区	名称	会員数等	発足年月
稚内	稚内しんきん てっぺん士業の会	20名	2018年 4月
	稚内FTC ※1	9名	—
札幌	稚内クラブ	65名	1976年 4月
	稚内FTC札幌会 ※2	82名	1999年11月
	札幌地区てっぺん士族の会	20名	2011年11月
	てっぺん札幌経営者の会	55名	2013年11月
旭川	旭川「ふるさと稚内会」	64名	2009年 4月
	旭川地区士業の会	22名	2013年 7月
	Eagle会 (榊高組 主宰)	17事業所	2014年12月
雄武	雄武NGC	26名	2019年 2月

※1 稚内FTC

宗谷総合振興局長、稚内開発建設部長、稚内警察署長、航空自衛隊稚内分屯基地司令、稚内海上保安部長、稚内気象台長、稚内市長、稚内商工会議所会頭、稚内信用金庫理事長で構成し、地域の危機管理ネットワークをメインテーマに定期的に意見交換を行っております。

※2 稚内FTC札幌会

稚内FTCのOB同窓会の活動を行っております。

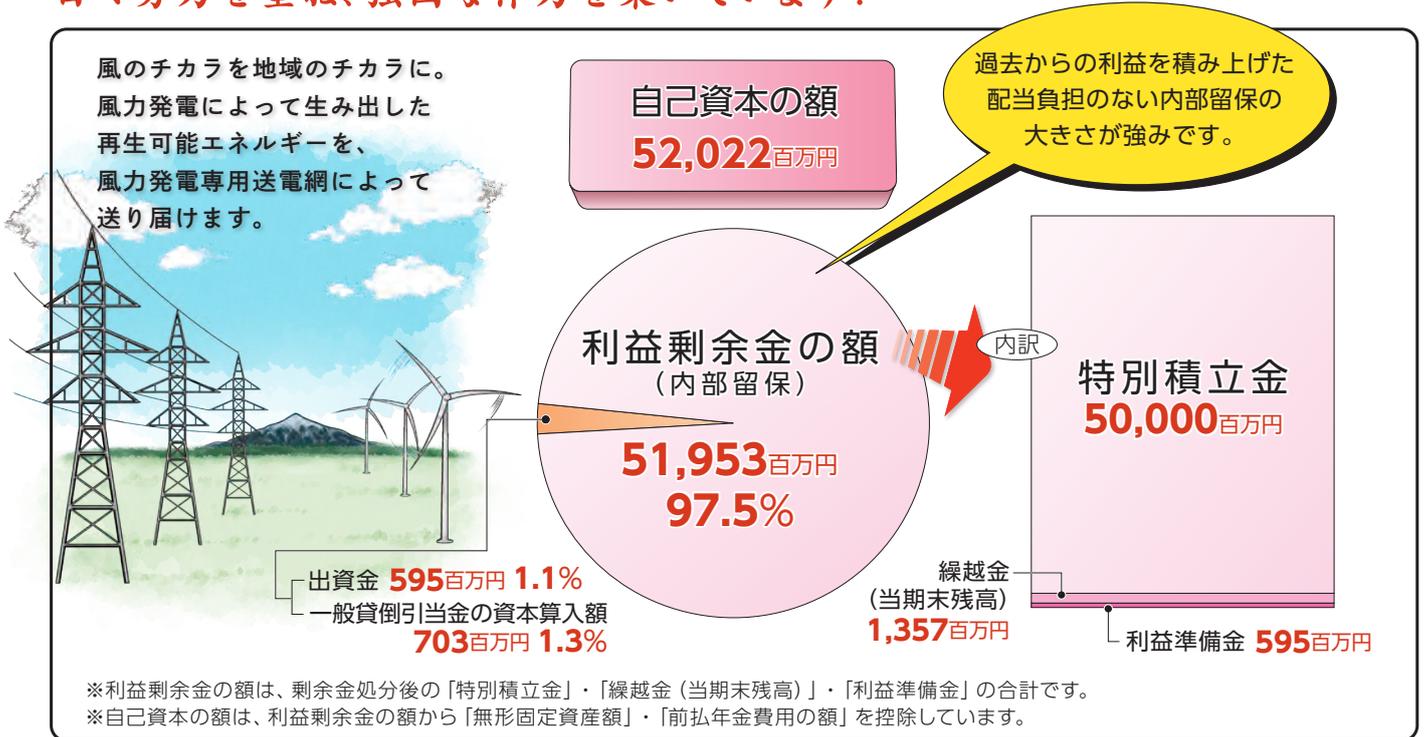
# ZoomUP

## 健全経営

経営の健全性・安全性を高め、より強靱な経営体質の維持向上を図っております！

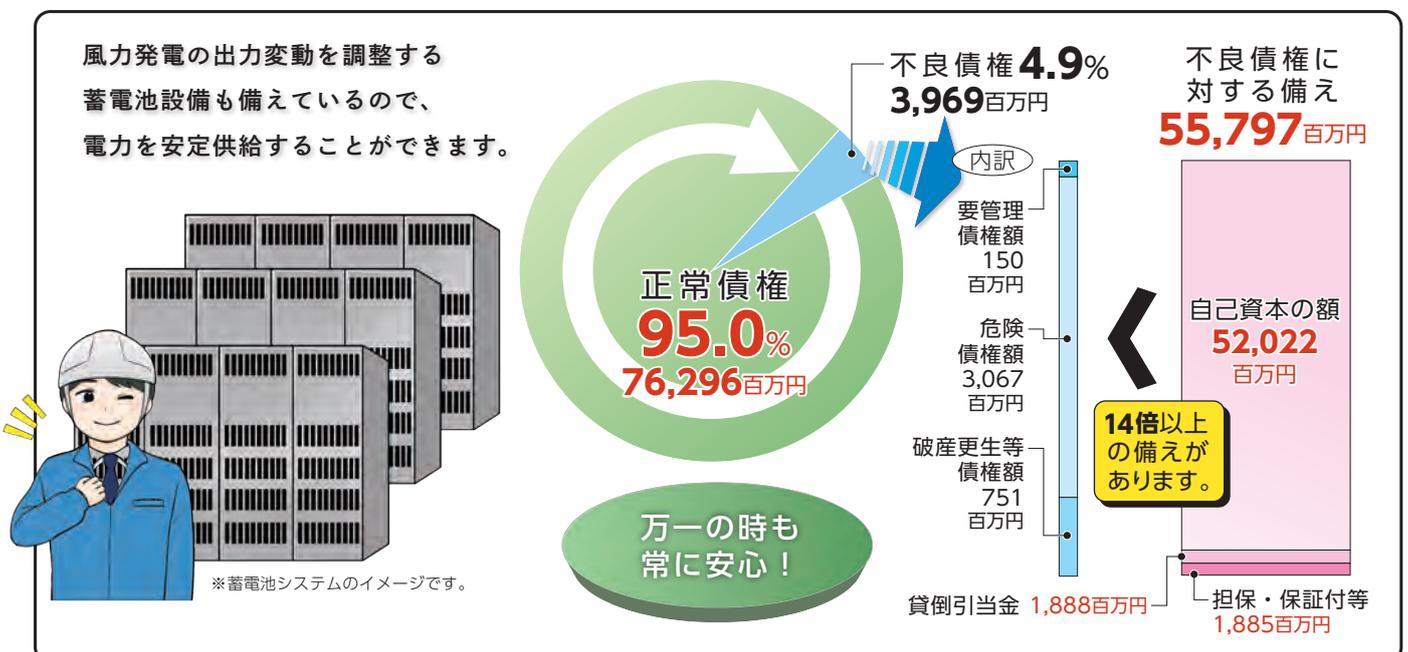
### 自己資本のポイント

日々努力を重ね、強固な体力を築いています！



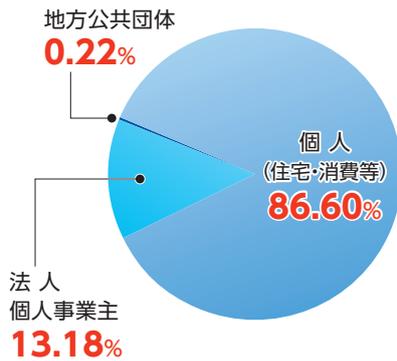
### 不良債権のポイント

貸出金のほとんどが正常債権です。しかも不良債権に対する備えは万全です。

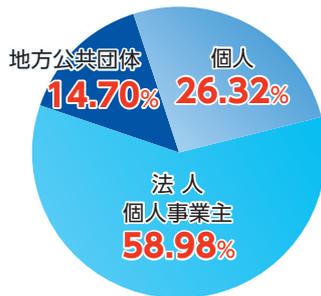


## 貸出金のポイント (2023年3月末)

### 人格別先数構成比



### 人格別残高構成比



### 金額段階別先数構成比



## 有価証券のポイント (2023年3月末)

### 有価証券の種類別残高と信用リスク・アセットの額

単位：百万円

国債	244,339 ( 0)	株式	531 ( 531)
地方債	45,997 ( 0)	外国証券	9,993 ( 0)
政府保証債	1,194 ( 0)	その他の証券	880 ( 880)
その他社債	21 ( 21)		

信用リスク・アセットの額



※有価証券の残高は取得原価又は償却原価額で表示しております。

※( )内は信用リスク・アセットの額です。

※リスク・アセットとはリスクを有する資産を、リスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額です。

○地方債はすべて共同発行市場公募地方債です。

○その他社債はすべて健全性が高い取引先企業が発行する私募債です。

○外国証券はすべて米国債です。

○その他の証券の大部分は信金中金優先出資証券です。

## 稚内しんきん経営安全サイクル



## 格付けについて

第三者の権威ある格付機関である株式会社日本格付研究所(JCR)より、長期発行体格付「A」の評価を得ております。

※「A」は、経営の安全性を高く評価する指標です。

※長期発行体とは、企業の包括的な債務返済能力を示します。



**[A]** (シングルAフラット)

高水準の格付けで、2005年の新規取得時から18年連続で同じ格付けを維持しています。

〈定義〉

「債務履行の确实性は高い」

## 自己資本

「自己資本比率」は、金融機関の健全な体質を示す指標です。

1998年4月から適用となった早期是正措置は自己資本比率が基準となります。信用金庫は国内基準で4%以上でなければならないとされていますが、**2023年3月末の自己資本比率は60.97%で基準の15倍を超え**引き続き高水準を維持しております。

自己資本比率が高いのは、業容を拡大していく過程で、利益の中から将来のために、コツコツと自己資本を積み上げてきた結果によるものです。

### 自己資本額の推移



### 単体自己資本比率の推移 (国内基準)



#### 単体自己資本の算出・開示に関する注記事項

単体自己資本比率は、「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」(平成18年金融庁告示第21号)に基づき算出・開示しており、稚内信用金庫は国内基準を採用しております。

### 自己資本調達手段の概要

自己資本は、出資金及び利益剰余金等により構成されております。

なお、自己資本調達手段は普通出資(発行主体:稚内信用金庫)のみであり、**コア資本に係る基礎項目の額に算入された額は595百万円**となります。

#### 特別積立金

金融機関の健全性は配当負担のない特別積立金の額も重要です。

2023年3月末の**特別積立金は500億円**となっており、健全な体質を堅持しております。

○リスク・アセット等に対する特別積立金の比率 [58.59%]

○総資産に対する特別積立金の比率 [9.80%]

単体自己資本比率（国内基準）・自己資本の構成に関する開示事項

（単位：百万円）

項 目	2021年度	2022年度
<b>コア資本に係る基礎項目（1）</b>		
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	52,003	52,549
うち、出資金及び資本剰余金の額	600	595
うち、利益剰余金の額	51,421	51,971
うち、外部流出予定額（△）	18	17
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	839	703
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	839	703
うち、適格引当金コア資本算入額	-	-
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	-
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	52,843	53,253
<b>コア資本に係る調整項目（2）</b>		
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	121	122
うち、のれんに係るものの額	-	-
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	121	122
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	-	-
適格引当金不足額	-	-
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	-	-
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	-	-
前払年金費用の額	1,060	1,108
自己保有普通出資等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	-	-
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	-	-
少数出資金金融機関等の対象普通出資等の額	-	-
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	-	-
特定項目に係る10パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
特定項目に係る15パーセント基準超過額	-	-
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	-	-
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	-	-
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	-	-
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	1,182	1,230
<b>自己資本</b>		
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	51,660	52,022
<b>リスク・アセット等（3）</b>		
信用リスク・アセットの額の合計額	79,014	78,051
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	-	-
うち、上記以外に該当するものの額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	7,305	7,273
信用リスク・アセット調整額	-	-
オペレーショナル・リスク相当額調整額	-	-
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	86,320	85,324
<b>自己資本比率</b>		
自己資本比率（（ハ）／（ニ））	59.84%	60.97%

※1. 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」（平成18年金融庁告示第21号）に基づき算出しております。なお、国内基準により自己資本比率を算出しております。

※2. リスク・アセットは、損失が発生する可能性のある資産総額です。

## 開示債権の状況

貸出金等に対し十分な貸倒引当金を計上し、健全性を維持しております！

### 信用金庫法開示債権及び金融再生法開示債権の保全・引当状況

(単位：百万円)

区 分	開示残高 (a)	保 全 額 (b)		引当率 (d) / (a-c)			
		担保・保証等による回収見込額 (c)	貸倒引当金 (d)				
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	2021年度	774	774	173	600	100.00%	100.00%
	2022年度	751	751	169	581	100.00%	100.00%
危 険 債 権	2021年度	2,354	2,245	1,268	977	95.38%	90.00%
	2022年度	3,067	2,924	1,636	1,287	95.33%	90.00%
要 管 理 債 権	2021年度	290	211	162	48	72.71%	38.10%
	2022年度	150	99	79	19	65.80%	27.83%
三 月 以 上 延 滞 債 権	2021年度	-	-	-	-	-	-
	2022年度	-	-	-	-	-	-
貸 出 条 件 緩 和 債 権	2021年度	290	211	162	48	72.71%	38.10%
	2022年度	150	99	79	19	65.80%	27.83%
小 計 ( A )	2021年度	3,419	3,231	1,603	1,627	94.50%	89.64%
	2022年度	3,969	3,774	1,885	1,888	95.09%	90.66%
正 常 債 権 ( B )	2021年度	77,517					
	2022年度	76,296					
総 与 信 残 高 ( A ) + ( B )	2021年度	80,936					
	2022年度	80,266					

※百万円未満及び小数点第3位以下は切り捨てて表示しております。

(注)

- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
- 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。
- 「要管理債権」とは、信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。
- 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。
- 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。
- 「正常債権 ( B )」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。
- 「担保・保証等による回収見込額」( c ) は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
- 「貸倒引当金」( d ) には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は質借契約によるものに限る。）です。

## 貸出金等の償却・引当基準

独自の引当基準に基づき、万が一に備えています。(※資料編 P15、P24参照)

貸出金等の資産を個別に査定（自己査定）を行い、信用リスクに応じた債務者区分（「正常先」「要注意先」「破綻懸念先」「実質破綻先」「破綻先」）を決定。回収の危険性や価値の毀損度合いに応じて資産を分類し、適正な償却・引当を行うための基本事項を定め、関係法令等と併せて運用することで資産の健全性を確保しています。

### 【個別貸倒引当金】

破綻先・実質破綻先については、債権額から担保の処分可能見込額や保証による回収見込額を控除し、その残額の100%を引当しています。

破綻懸念先については、債権額から担保の処分可能見込額や保証による回収見込額を控除し、その残額の90%を引当しています。

### 【一般貸倒引当金】

貸倒実績率に基づき、正常先については今後1年間、要注意先（その他要注意先・要管理先）については今後3年間の予想損失額を引当しています。更に要管理先については、保全不足額の20%を加算して引当しています。ただし、プロジェクトファイナンスに対する債権については、上記とは分けて引当額を算出しています。

### ■プロジェクトファイナンスに対する引当額

プロジェクトファイナンスの返済財源は、そのプロジェクトから得られるキャッシュフローのみという特徴があります。例えば、主要営業区域で盛んに行われている風力発電事業は、気象変動や地震等の予期できない自然災害により事業が停止した場合、返済財源であるキャッシュフローを得ることができなくなるリスクがあります。こうした将来の不確実性に備えるため、独自の基準を設け、みなし正常先およびみなし要注意先に該当する債権については、各債務者区分の貸倒実績率を参考に平均残存期間により個別に算出し、予想損失額を引当しています。

(単位：千円)

2020年度	2021年度	2022年度
207,082	140,685	122,373

### ■新型コロナウイルス感染症に関するプロパー特別融資制度に対する引当額

2020年2月、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた事業者の資金繰りに迅速に対応するため、独自に無担保・無保証での融資制度を創設（2023年1月末で新規取扱いを停止）しました。

この融資制度は通常の運転資金に比べると回収の危険性の度合いが高いことから、資産の健全性を確保しつつ積極的に資金繰りをサポートするため、貸倒実績率に基づく引当金に加えて、正常先、要注意先に対する同制度融資の残高に対し、一律20%の一般貸倒引当金を引当しています。

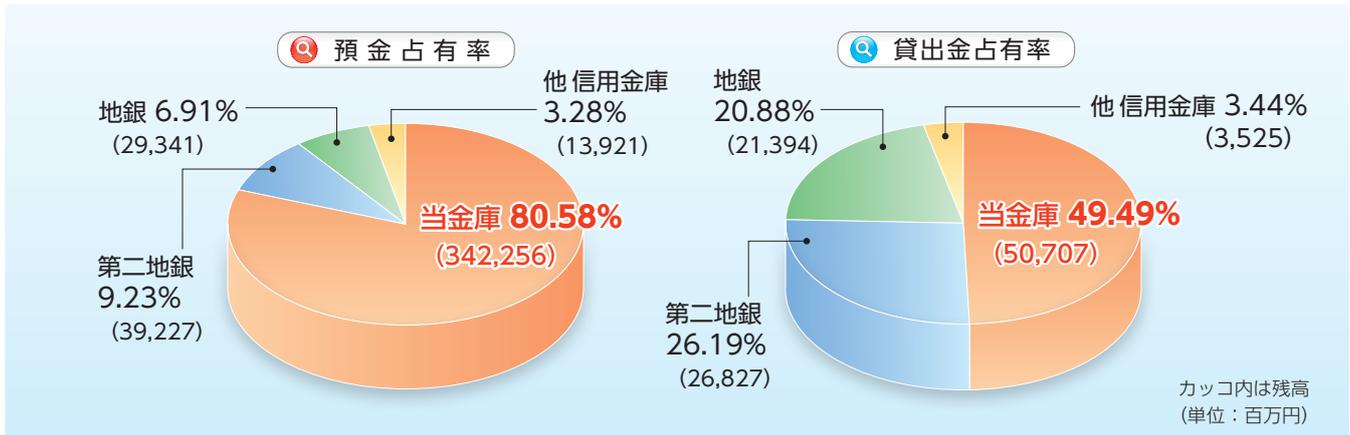
(単位：千円)

2020年度	2021年度	2022年度
230,910	198,780	151,760

## 市場占有率

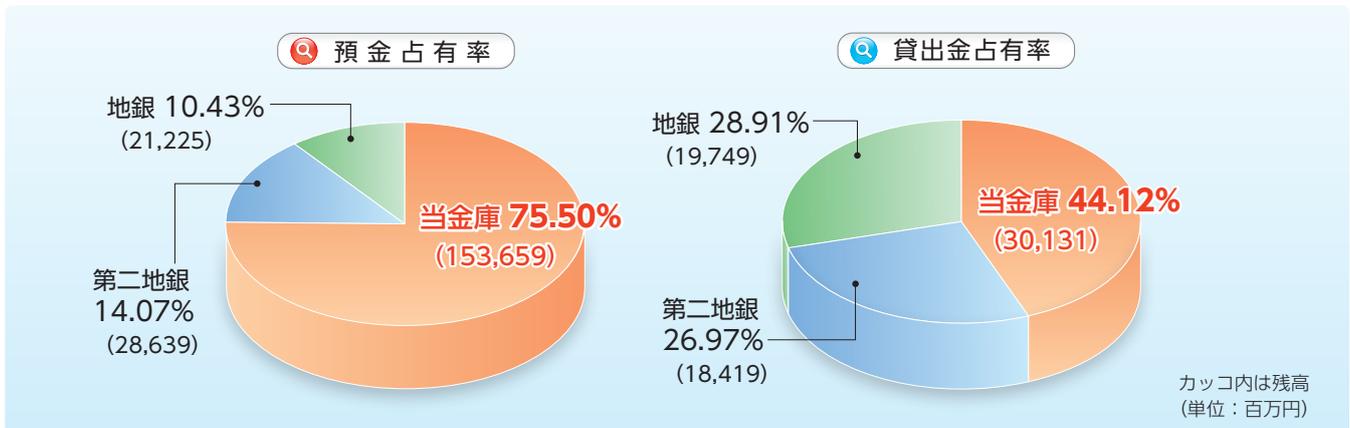
市場占有率は、地域の皆さまからの信頼の証を示す指標ともいえます。

### 主営業地区 (2023年3月末)



※主営業地区とは、稚内市を含む宗谷総合振興局管内、天塩町、遠別町、雄武町です。

### 稚内市 (2023年3月末)



### 稚内信用金庫融資制度の取扱状況 | 地域密着型金融の確立に向けて、取引先企業の支援強化に取り組んでおります。

#### 地域活性化まちづくりファンド

「今がチャンス!!」、「今こそ、チャレンジ!!」、「今こそ、チャレンジII!!」、「元気資金」、「みらい応援資金」、「みらい応援資金II」

創業・新事業展開・事業拡大・既存設備更新等の  
新成長戦略を応援します。

**1,207件 323億22百万円**

●2006年度から2022年度までの取扱（融資）実績

#### ビジネスサポート「飛躍」

中小企業と地域経済の活性化を支援します。

**879件 44億99百万円**

**飛躍**

●2005年度から2022年度までの  
取扱（融資）実績

※地域活性化まちづくりファンド「今がチャンス!!」（2006年5月～2011年3月末）、「今こそ、チャレンジ!!」（2011年4月～2013年10月末）、「今こそ、チャレンジII!!」（2013年11月～2016年3月末）、「元気資金」（2016年4月～2018年1月末）、「みらい応援資金」（2018年2月～2020年3月末）は、各々募集総額50億円に達したことから取扱いを終了しましたが、引き続き地域経済の活性化に資するため、2020年4月に「みらい応援資金II」を創設しました。

## 総代会機能

- 人財
- 地域貢献・トピックス
- お客さまとの相互交流
- 健全経営
- 自己資本
- 開示債権の状況
- 貸出金等の償却・引当基準
- 市場占有率
- 総代会機能

### 信用金庫の特性について

#### ■ 協同組織とは

協同組織の金融機関である信用金庫は、地域の皆さまが利用者・会員となって互いに地域の繁栄を図る相互扶助の理念に基づき、限られた地域で金融サービスを提供する地域に根ざした金融機関であります。

株式会社である銀行が、収益面では株主の利益が優先されるのに対し、信用金庫は会員の利益が優先されます。また、協同組織は基本的に人的結合体としての性格もあり、地域の会員外の皆さまからも資金をお預かりすることができます。

地域とは運命共同体的な関係にあり、地域全体への貢献が強く求められ、豊かな地域社会を実現するために日々努力しております。

### 総代会機能について

#### ■ 総代会制度とは

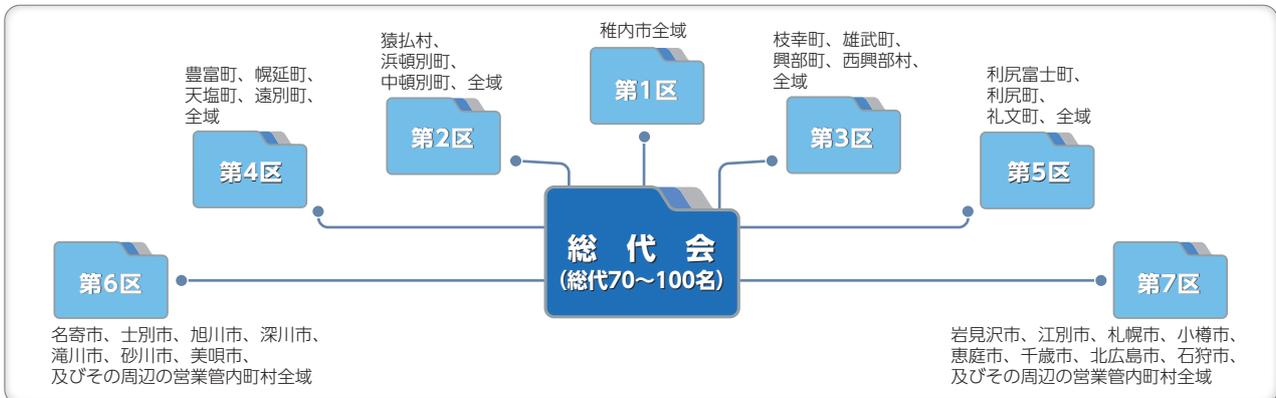
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人一人の意見を最大に反映させる協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて稚内信用金庫の経営に参加することとなります。しかし、稚内信用金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は難しいことから、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

総代会は、会員一人一人のご意見が稚内信用金庫の経営に反映されるよう、会員の皆さまから適正な手続きにより選任された総代によって運営され、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。

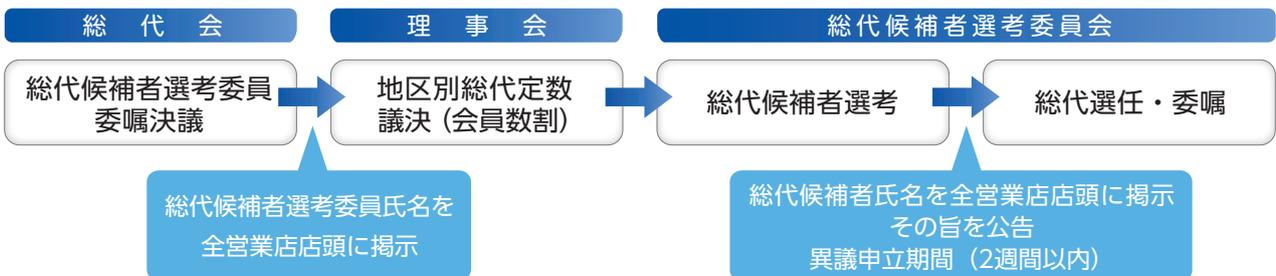
なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

#### ■ 総代会の仕組み

稚内信用金庫の定款及び総代選任規程により、地区を7区の選任区域に分け、総代の定数は70人以上100人以内で、会員数に応じて各選任区域ごとに定めています。なお、総代の任期は2年です。



#### ■ 総代の選任方法 (稚内信用金庫「定款及び総代選任規程」に基づく)



#### ■ 総代候補者選考基準

総代候補者は、「稚内信用金庫の会員である方」「就任時点で75歳未満の方」「総代候補者選考委員でない方」この要件を全て満たさなければなりません。

総代候補者の選考基準は次のとおりです。

- ・ 総代としてふさわしい見識を有している方
- ・ 地域の事情に明るく、良識をもって正しい判断ができる方
- ・ 人格にすぐれ、金庫の理念・使命を十分理解している方
- ・ その他総代候補者選考委員が適格と認めた方

## ■第87回（2023年度）通常総代会

■開催日 2023年6月9日（金）

次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり承認・可決となりました。

### ■報告事項

- 第79期業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容について
- 不良債権の内容について
- 2023年度事業計画（見直し）について

### ■決議事項

- 第1号議案：第79期剰余金処分案承認の件
- 第2号議案：所在不明会員の除名の件
- 第3号議案：総代候補者選考委員選任の件
- 第4号議案：監事1名選任の件
- 第5号議案：退任監事に対する退職慰労金贈呈の件



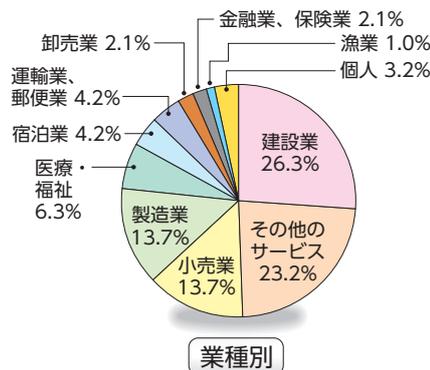
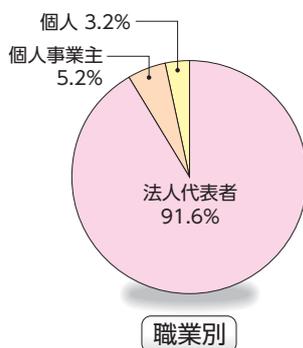
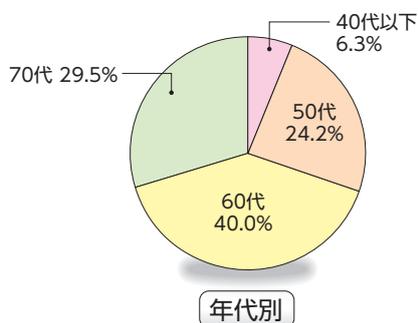
## ■総代候補者選考委員の氏名・業種等

2023年6月9日現在・敬称略（五十音順）

地区	選任区域	氏名	経営している企業名等	業種
第1区	稚内市全域	秋元 正智	(株)うろこ市	水産食料品製造業
		今村 幸一	協同組合稚内とみおか商店会	商店会
		杉本 宏	(株)富山電装	機械等修理業
		達 英二	稚内商工会議所	経済団体
		中居 詳往	(株)ホクタン	石油製品小売業
第2区	猿払村、 浜頓別町、 中頓別町、全域	丹羽 隆則	(社)浜頓別福祉会	社会福祉事業
		平井 義春	天北運送(株)	運輸業
		三浦 高志	つなぎ処えん	飲食業
		村山 義明	北碓石油(株)	石油製品小売業
第3区	枝幸町、雄武町、 興部町、西興部村、 全域	秋川 祥雄	枝幸町議会議員	個人
		大峰 嘉伸	(前 枝幸町教育長)	個人
		近江 谷春夫	雄武町代表監査委員	個人
		譜久 元博行	安田商事(株)	石油製品小売業
第4区	豊富町、幌延町、 天塩町、遠別町、 全域	吉川 正	(前 歌翠園 園長)	個人
		小笠原 周二	(株)サロベツカントリークラブ	娯楽業
		竹谷 志郎	(株)竹谷製材製材所	製材卸売業
		萩谷 泰夫	(有)萩谷自動車整備工場	自動車整備業
第5区	利尻富士町、 利尻町、礼文町、 全域	松永 継男	幌延町商工会	経済団体
		矢田 政人	光壽寺	前住職
		尾形 仁将	(有)ファッションドライオガタ	クリーニング業
		竹田 明彦	(株)丸竹	飲食料品雑貨小売業
第6区	名寄市、士別市、 旭川市、深川市、 滝川市、砂川市、 美瑛市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	富樫 昇	(元 利尻町副町長)	個人
		藤田 敏春	(株)総建	電気工事業
		前田 芳久	(有)前田設備工業	管工事業
		猪狩 正文	猪狩・坂上司法書士合同事務所	司法書士・行政書士
第7区	岩見沢市、江別市、 札幌市、小樽市、 恵庭市、千歳市、 北広島市、石狩市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	鈴木 敏治	(有)三広堂	専門・技術サービス業
		刀根 英二	(前 なかせき商事(株)会長)	個人
		能任 利明	能任利明税理士事務所	税理士
		山下 裕久	山下内科循環器科クリニック	医師
第7区	岩見沢市、江別市、 札幌市、小樽市、 恵庭市、千歳市、 北広島市、石狩市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	品川 宏	品川宏税理士事務所	税理士
		中藪 則喜	(有)中藪建築工房	建築設計・監理業
		永井 豊	(株)通電技術	建設コンサルタント業
		藤野 光生	医療法人社団サン内科外科医院	医師
第7区	岩見沢市、江別市、 札幌市、小樽市、 恵庭市、千歳市、 北広島市、石狩市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	丸尾 正美	丸尾法律事務所	弁護士

任期：2023年6月9日から第89回通常総代会開催日まで

## ■総代の属性別構成比



■ 総代の氏名・就任回数・業種等

2023年7月10日現在・敬称略(五十音順)

地区	選任区域	人数	氏名・就任回数・経営している企業名等
第1区	稚内市全域	38	<p>相澤 誠吾<sup>⑬</sup> 秋川 満<sup>⑩</sup> 秋元 哲哉<sup>①</sup> 伊坂 雅行<sup>③</sup>  <small>(株)相沢食料百貨店 (秋川水産(株)) (株)うるご市 クリニックはぐ  (食料品小売業) (水産食品製造業) (水産食品製造業) (医師)</small></p> <p>石塚 英資<sup>④</sup> 伊戸川成史<sup>④</sup> 稲垣 昭則<sup>⑬</sup> 岩田 達也<sup>③</sup>  <small>(株)石塚建設興業(株) (有)伊戸川商会 (株)国境 (株)共栄アルミ  (総合建設業) (新聞販売業) (印刷物製造業) (鋼製建具・アルミ工事業)</small></p> <p>遠藤 章広<sup>⑥</sup> 貝森 輝幸<sup>⑪</sup> 貝森 好文<sup>③</sup> 木越 将雄<sup>⑩</sup>  <small>(株)氷雪観光 (錦産業(株)) (株)吉川自動車工業(株) (株)木越商店  (宿泊業) (建設業) (自動車整備業) (食料品小売業)</small></p> <p>小鹿 卓司<sup>④</sup> 坂野 泰雄<sup>⑪</sup> 佐々木正明<sup>⑧</sup> 佐藤 国房<sup>④</sup>  <small>(有)御菓子司小鹿 (坂野鉄工(株)) (株)ササキ (株)佐藤組  (菓子製造販売業) (建築金物製造業) (建設業) (建設業)</small></p> <p>佐藤 浩平<sup>①</sup> 澤村 勝幸<sup>④</sup> 神 誠二<sup>④</sup> 杉川 毅<sup>④</sup>  <small>藤コンクリート(株) (保険サービス(株)) (たつみ食品(株)) (稚内印刷(株))  (セメント製品製造業) (保険代理店業) (水産食品製造業) (印刷物製造業)</small></p> <p>副島 隆<sup>④</sup> 高橋 淳一<sup>④</sup> 竹田 教峰<sup>⑥</sup> 竹田 俊明<sup>⑧</sup>  <small>(株)そえじま工具 (株)稚内衛生公社 (禅徳寺) (大徳寺)  (建設資材販売業) (廃棄物処理業) (住職) (住職)</small></p> <p>谷原 一郎<sup>⑥</sup> 茶野下好春<sup>④</sup> 富田 伸司<sup>⑪</sup> 土門 哲也<sup>⑩</sup>  <small>(株)丸北北海組 (宗谷トラック(株)) (株)富田組 (株)カネタメ水産(株)  (水産食品製造業) (運輸業) (建設業) (水産業)</small></p> <p>中場 直見<sup>④</sup> 中山 亮<sup>③</sup> 西森 靖之<sup>⑨</sup> 藤田 幸洋<sup>⑭</sup>  <small>宗谷バス(株) (有)稚内通信設備 (株)共成建設 (株)藤建設(株)  (旅客運送業) (電気通信工事業) (建設業) (総合建設業)</small></p> <p>古井 健司<sup>④</sup> 松井 眞実<sup>④</sup> 宮本 宜之<sup>④</sup> 山本 泰照<sup>⑤</sup>  <small>北の杜法律事務所 (松井会計事務所) (丸共水産(株)) (北門神社)  (弁護士) (税理士) (水産食品製造業) (宮司)</small></p> <p>吉川 勝<sup>⑨</sup> 吉田 幸磨<sup>⑩</sup>  <small>(株)北友ストア (量徳寺)  (食料品小売業) (住職)</small></p>
第2区	猿払村、 浜頓別町、 中頓別町、全域	7	<p>太田 宏司<sup>⑧</sup> 小山内賢一<sup>②</sup> 小山内浩一<sup>⑥</sup> 小田切博輝<sup>③</sup>  <small>(個人) (異冷凍食品(株)) (小山内建設(株)) (個人)  (水産食品製造業) (建設業) (建設業)</small></p> <p>寺澤 尚哉<sup>⑥</sup> 西浦 岩雄<sup>⑨</sup> 丹羽 幹典<sup>⑪</sup>  <small>(株)寺沢組 (有)なかとんべつ動物病院 (丹羽建設(株))  (建設業) (獣医師) (建設業)</small></p>
第3区	枝幸町、雄武町、 興部町、西興部村、 全域	8	<p>梅津 秀人<sup>⑨</sup> 河村 洋<sup>④</sup> 久保 元<sup>⑮</sup> 高田 英行<sup>④</sup>  <small>梅津電気(株) (井手上建設(株)) (日東建設(株)) (株)丸高田商店  (電気工事業) (建設業) (建設業) (水産食品製造業)</small></p> <p>田中 太一<sup>③</sup> 橋詰 啓史<sup>④</sup> 浜口 隆<sup>④</sup> 安田 最次<sup>⑧</sup>  <small>田中建設(株) (雄武レミコン(株)) (有)浜口電気商会 (安田建設(株))  (建設業) (セメント製品製造業) (電気工事業) (建設業)</small></p>
第4区	豊富町、幌延町、 天塩町、遠別町、 全域	10	<p>石川 敏<sup>④</sup> 鹿児島 真<sup>①</sup> 木下 洋<sup>④</sup> 穀蔵 悦生<sup>⑩</sup>  <small>天富木材(株) (鹿児島建設(株)) (株)木下商店 (株)穀蔵組  (製材業) (建設業) (家具販売業) (建築業)</small></p> <p>瀬越 正己<sup>⑥</sup> 高橋 秀之<sup>④</sup> 宮本 栄<sup>⑨</sup> 守谷 一彦<sup>⑪</sup>  <small>(個人) (株)高橋建設 (株)道北物流 (守谷建設(株))  (建設業) (運輸業) (土木工事業)</small></p> <p>山谷 佳広<sup>⑨</sup> 吉田 真人<sup>③</sup>  <small>(同)やまや (鹿遺産業(株))  (エネルギー・酒類販売業) (食品添加物製造業)</small></p>
第5区	利尻富士町、 利尻町、礼文町、 全域	9	<p>久保 和夫<sup>⑩</sup> 小神 久<sup>⑥</sup> 小坂 博<sup>⑥</sup> 佐藤 吉郎<sup>④</sup>  <small>(株)やまじょう (利尻自工(株)) (株)小坂商店 (株)佐藤商店  (宿泊業) (自動車整備業) (船舶機器販売修理業) (建築材料卸売業)</small></p> <p>中川原 潔<sup>④</sup> 中瀬 薫<sup>④</sup> 中田 豊喜<sup>⑤</sup> 藤井 信幸<sup>④</sup>  <small>(株)ファーマシーサエキ (有)ホテルあや瀬 (株)利尻生コン (株)藤井組  (医薬品・化粧品小売業) (宿泊業) (コンクリート製品製造業) (建設業)</small></p> <p>松田 英二<sup>④</sup>  <small>(有)松田興業  (運送業)</small></p>
第6区	名寄市、士別市、 旭川市、深川市、 滝川市、砂川市、 美幌市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	13	<p>明石 芳啓<sup>④</sup> 井内 敏樹<sup>④</sup> 市川 良之<sup>④</sup> 今本 哲郎<sup>⑤</sup>  <small>明石司法書士事務所 (株)中央総合会計 (医)いちかわ耳鼻咽喉科医院 (医)今本内科医院  (司法書士) (税理士) (医師) (医師)</small></p> <p>遠藤 穰<sup>②</sup> 岡田 清一<sup>③</sup> 買手 順一<sup>④</sup> 齋藤 隆<sup>④</sup>  <small>旭川トヨペット(株) (株)保険のなかせき (医)クリスタル橋内科クリニック (旭川ガス(株))  (自動車販売業) (保険代理店業) (医師) (エネルギー販売業)</small></p> <p>進藤 正明<sup>②</sup> 高 喜久雄<sup>④</sup> 高橋 仁美<sup>③</sup> 前田 敬洋<sup>①</sup>  <small>(医)shindo整形外科進藤病院 (株)高組 (株)扇松園 (前田公認会計士税理士事務所)  (医師) (建設業) (宿泊業) (公認会計士)</small></p> <p>山崎 與吉<sup>③</sup>  <small>男山(株)  (酒類製造業)</small></p>
第7区	岩見沢市、江別市、 札幌市、小樽市、 恵庭市、千歳市、 北広島市、石狩市、 及びその周辺の 営業管内町村全域	10	<p>大谷 喜一<sup>⑬</sup> 大村 和彦<sup>④</sup> 加藤 欽也<sup>③</sup> 菊川 康宏<sup>①</sup>  <small>(株)アインホールディングス (大東ホールディングス(株)) (株)ほくていホールディングス (菊川康宏税理士事務所)  (医薬品小売業) (石油製品販売業) (運送業) (税理士)</small></p> <p>佐藤 良雄<sup>⑪</sup> 竹田 剛<sup>①</sup> 中田 隆博<sup>②</sup> 古野 重幸<sup>④</sup>  <small>キャリアバンク(株) (丸水札幌中央水産(株)) (株)中田 (道路工業(株)) (フルテック(株))  (人材紹介・人材派遣業) (卸売業) (舗装工事業) (サービス)</small></p> <p>増田 敦<sup>④</sup> 吉田 聡子<sup>③</sup>  <small>(医)新札幌駅前内科循環器 (北海道クリエイティブ(株))  (医師) (広告業)</small></p>
計	7 区	95名	

任期：2022年7月10日から2024年7月9日まで  
(2023年4月末現在の会員数は8,755名です。)

# 沿革・歩み

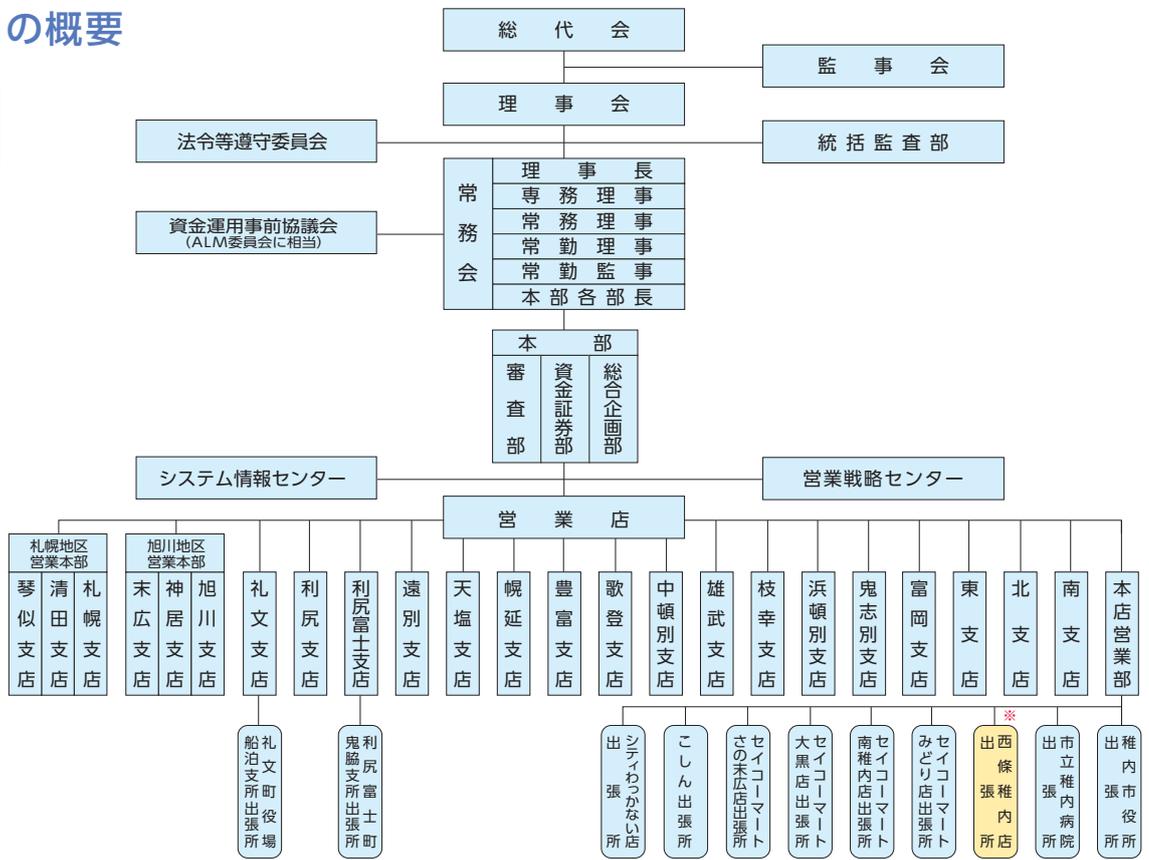
1945年（太平洋戦争終結の年）に市街地信用組合法による「稚内信用組合」として創立され、1950年に中小企業等協同組合法による信用組合に改組し、さらに1951年に信用金庫法により「稚内信用金庫」に改組して今日に至っております。創立からの主な歩みは次のとおりです。

- |          |  |          |  |
|----------|--|----------|--|
| 1945年 6月 | ●初代組合長に高橋善之助 就任  | 1998年10月 | ●清田支店開設                                    |
| 10月      | ●稚内市本通北2丁目226番地にて営業を開始<br>常勤役員5名                       | 1999年 6月 | ●第2回信用金庫社会貢献賞『Face to Face賞』受賞             |
| 1947年 6月 | ●第2代組合長に伊藤忠蔵 就任  | 6月       | ●預金3,000億円突破                               |
| 1948年12月 | ●初めて鬼志別支所（現 鬼志別支店）開設                                   | 7月       | ●年金相談会開始                                   |
| 1950年 4月 | ●中小企業等協同組合法による稚内信用組合に改組                                | 2000年 4月 | ●アニメキャラクター『アンパンマン』関連商品の取扱開始                |
| 1951年11月 | ●信用金庫法による稚内信用金庫に改組                                     | 2001年 8月 | ●カードローン「おてがる」の取扱開始                         |
| 1953年 4月 | ●預金10億円突破  | 2002年 1月 | ●住宅ローン『わが家』の取扱開始                           |
| 1954年 4月 | ●内国為替業務取扱開始  | 10月      | ●ISO14001認証取得                              |
| 1965年 1月 | ●第3代理事長に高橋善之助 就任                                       | 2003年11月 | ●井須理事長『旭日小綬章』受章                            |
| 1966年 2月 | ●営業区域を拡張（名寄市、中川町、音威子府村、美深町）                            | 2004年 6月 | ●井須理事長が会長に就任<br>第5代理事長に佐野日出勝 就任            |
| 1967年12月 | ●預金100億円突破   | 10月      | ●『インターネットバンキング』サービス開始                      |
| 1970年12月 | ●日本銀行と当座取引開始   | 2005年 3月 | ●稚内警察署と『110番の店』の協定を締結                      |
| 1971年 5月 | ●創立25周年、本店新築落成記念式典挙行                                   | 4月       | ●『ビジネスサポート飛躍』の取扱開始                         |
| 11月      | ●日本銀行歳入代理店事務取扱開始                                       | 10月      | ●創立60周年記念事業「宗谷経済センター」<br>建設資金の寄付等を実施       |
| 1973年 4月 | ●両替商業務取扱開始（本店）   | 2006年 4月 | ●『稚内信用金庫行動網領』の制定                           |
| 10月      | ●電算機稼働開始   | 6月       | ●第6代理事長に増田雅俊 就任                            |
| 10月      | ●営業区域を拡張（旭川市、士別市ほか）                                    | 6月       | ●第9回信用金庫社会貢献賞『Face to Face賞』受賞             |
| 1975年 4月 | ●旭川支店開設  | 2007年10月 | ●第1回「しんきんフェスタ」の開催（本店ビル）                    |
| 10月      | ●第1次預金業務オンライン開始  | 2008年12月 | ●『反社会的勢力に対する基本方針』の制定                       |
| 1976年 4月 | ●本支店が替自営オンラインシステム稼働                                    | 2009年 6月 | ●『利益相反管理方針』の制定                             |
| 4月       | ●CD稼働開始  | 11月      | ●琴似支店開設                                    |
| 1977年 3月 | ●役員1人当たり預金高が全国信用金庫中<br>第1位となる                          | 2010年 1月 | ●『地域金融円滑化のための基本方針』の制定                      |
| 1978年 4月 | ●店外CD（稚内市役所）稼働開始                                       | 6月       | ●井須会長が最高顧問に就く                              |
| 1979年12月 | ●預金1,000億円突破   | 2011年 7月 | ●増田理事長 北海道旭川方面公安委員会委員に<br>就任               |
| 1980年 5月 | ●QCサークル活動開始  | 2012年 6月 | ●増田理事長 北海道信用金庫協会副会長、<br>全国信用金庫協会理事就任       |
| 1981年10月 | ●新総合オンライン稼働  | 10月      | ●若手経営者の会「てっぺん塾」設立                          |
| 1983年 4月 | ●第4代理事長に井須孝誠 就任  | 2013年 2月 | ●「しんきん電子記録債権サービス」取扱開始                      |
| 5月       | ●証券業務開始  | 3月       | ●個人ローンのインターネット受付開始                         |
| 6月       | ●営業区域を拡張（紋別郡雄武町）                                       | 8月       | ●北海道内初「タッチ伝票」の利用開始                         |
| 1984年 5月 | ●日本銀行国債代理店業務事務取扱開始                                     | 10月      | ●利尻富士支店新築オープン                              |
| 1985年10月 | ●FD伝送システム取扱開始  | 12月      | ●預金4,000億円突破                               |
| 1986年 7月 | ●ファーム・バンキング取扱開始  | 2014年 2月 | ●わかば無担保住宅ローンの取扱開始                          |
| 10月      | ●「稚内しんきん年金友の会」設立                                       | 7月       | ●札幌医科大学と包括連携協定を締結                          |
| 1987年 1月 | ●ハンディ端末システム導入  | 12月      | ●井須最高顧問 逝去・叙位（従五位）受く                       |
| 1988年10月 | ●第3次総合オンラインシステムへの乗替完了                                  | 2015年11月 | ●増田理事長『黄綬褒章』受章                             |
| 1990年 4月 | ●全店ATM土休稼働実施   | 2016年 6月 | ●増田理事長 北海道信用金庫協会会長就任                       |
| 10月      | ●預金2,000億円、貸出金1,000億円突破                                | 2017年 4月 | ●神居支店新築オープン                                |
| 1991年 5月 | ●営業区域を拡張（札幌市、江別市ほか）                                    | 6月       | ●第20回信用金庫社会貢献賞『Face to Face賞』受賞            |
| 1993年11月 | ●札幌支店開設  | 11月      | ●枝幸支店・東支店新築オープン                            |
| 1994年 1月 | ●第1回北海道地域文化選奨特別賞の受賞                                    | 2018年 1月 | ●「個人向け信託」取扱開始                              |
| 9月       | ●サハリン州企業研修生受け入れ  | 2019年10月 | ●「しんきんiDeCo」の取扱開始                          |
| 1995年 5月 | ●営業区域を拡張（小樽市、恵庭市、千歳市ほか）                                | 11月      | ●「デジタル通帳」の取扱開始                             |
| 10月      | ●創立50周年記念特別記念事業<br>「営業地区管内の老人及び心身障がい者福祉施設への寄付金贈呈式」等の実施 | 2020年 6月 | ●増田理事長 全国信用金庫協会副会長就任                       |
| 11月      | ●メセナ大賞95（メセナ地域賞）受賞                                     | 2021年 2月 | ●第40回信用金庫PRコンクール<br>カレンダー部門で「第40回記念特別賞」受賞  |
| 1996年 1月 | ●年金受給者向け「年金アップ定期100」の<br>取扱開始                          | 3月       | ●稚内市みどりスポーツパーク ネーミングライツ契約締結                |
| 9月       | ●イントラネット導入   | 4月       | ●礼文支店新築オープン                                |
| 11月      | ●井須理事長『黄綬褒章』受章   | 2022年 3月 | ●信金中央金庫「SCBふるさと応援団」による<br>稚内市産業教育事業への寄附金贈呈 |
| 1997年 1月 | ●わかば教育ローン『合格ガンパローン』の<br>取扱開始                           | 2023年 1月 | ●営業戦略センターを開設                               |
| 1998年 6月 | ●枝幸町と指定金融機関の契約締結                                       | 4月       | ●事務管理部をシステム情報センターへ改称<br>「わかば職域サポートローン」取扱開始 |
| 6月       | ●井須理事長 全国信用金庫協会副会長就任                                   | 5月       | ●南支店ビル「みなくる」オープン                           |
| 10月      | ●稚内市と指定金融機関の契約締結                                       |          |  |

# 稚内しんきんの概要

## 経営組織図

(2023年6月末現在)



(※      は共同設置出張所ATMコーナー)

## 役員一覧 (2023年6月末現在)

 <b>理事長</b> <small>ますだ まさとし</small> <b>増田 雅俊</b>	 <b>専務理事</b> <small>たなべ ひろし</small> <b>田辺 浩</b>	 <b>常務理事</b> <small>おおいけ かずはる</small> <b>大池 一治</b>	 <b>常勤理事</b> <small>しまだ たかひろ</small> <b>志摩 隆宏</b>	 <b>常勤理事</b> <small>おさないゆういち</small> <b>小山内雄一</b>
 <b>常勤理事</b> <small>はしの せいいち</small> <b>橋野 聖一</b>	 <b>常勤理事</b> <small>たかつ あきひさ</small> <b>高津 彰久</b>	 <b>常勤理事</b> <small>なかい としや</small> <b>中井 俊哉</b>	 <b>理事</b> ※1 <small>こばやし としお</small> <b>小林 俊夫</b> <small>(株)山大小林商店 (水産食料品製造業)</small>	 <b>理事</b> ※1 <small>なかた しんや</small> <b>中田 伸也</b> <small>稚内商工会議所会頭</small>
 <b>理事</b> ※1 <small>わたなべ かつひと</small> <b>渡邊 克仁</b> <small>(北都交通(株) 一般旅客自動車運送業)</small>	 <b>常勤監事</b> <small>いしかわ まこと</small> <b>石川 誠</b>	 <b>監事(員外)※2</b> <small>やまだ しげはる</small> <b>山田 繁春</b> <small>山田繁春事務所 (社会保険労務士・行政書士)</small>	 <b>監事(員外)※2</b> <small>こもと しろし</small> <b>小門 史子</b> <small>こかど法律事務所 (弁護士)</small>	

※1 職員外理事です。  
 ※2 信用金庫法第32条第5項に規定する員外監事です。

## 役職員数

(単位：人)

区分	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末
役員数	15	15	15	14	15
うち常勤役員数	10	10	9	8	10
職員数	240	247	245	247	231
男性	155	153	154	152	139
女性	85	94	91	95	92

## 会員数・出資金および配当

(単位：人、金額・千円、口)

区分	2019年3月末	2020年3月末	2021年3月末	2022年3月末	2023年3月末	
出資会員数	個人	8,640	8,568	7,552	7,398	7,256
	法人	1,633	1,649	1,498	1,496	1,500
	計	10,273	10,217	9,050	8,894	8,756
出資総額	個人	395,709	408,934	383,576	375,697	367,899
	法人	242,548	225,268	222,169	224,465	228,046
	計	638,258	634,203	605,746	600,163	595,946
出資総口数	12,765,174	12,684,064	12,114,923	12,003,263	11,918,923	
配当率(年率)	5%	5%	3%	3%	3%	
配当金	31,909	31,712	18,172	18,004	17,878	

※出資は全て普通出資です。

- 営業戦略センター長 高津 彰久
- 旭川地区営業本部長 志摩 隆宏
- 札幌地区営業本部長 中井 俊哉

■ 店舗のご案内



① 本店

稚内市中央3丁目9番6号  
 TEL0162-23-5131(代表)  
 TEL0162-23-5132(1階)  
 TEL0162-23-5133(2階)  
 〈窓口昼休み/なし〉  
 ■ 開設年月日/1945.10.15  
 ■ 本店営業部 本店長 田中 慎司  
 ■ 預金/61,504  
 ■ 貸出金/19,346



② 南支店

稚内市大黒3丁目3番38号  
 TEL0162-23-5141(代)  
 〈窓口昼休み/なし〉  
 ■ 開設年月日/1961.12.5  
 ■ 支店長 牧野 哲也  
 ■ 預金/37,108  
 ■ 貸出金/4,412



③ 北支店

稚内市恵比須1丁目5番23号  
 TEL0162-23-4371(代)  
 〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
 ■ 開設年月日/1966.3.28  
 ■ 支店長 安田 公明  
 ■ 預金/10,552  
 ■ 貸出金/305



④ 東支店

稚内市潮見2丁目1番31号  
 TEL0162-32-3651(代)  
 〈窓口昼休み/なし〉  
 ■ 開設年月日/1973.12.1  
 ■ 支店長 越後谷 英二  
 ■ 預金/27,362  
 ■ 貸出金/5,008



⑤ 富岡支店

稚内市富岡2丁目1番1号  
 TEL0162-33-5151(代)  
 〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
 ■ 開設年月日/1989.10.2  
 ■ 支店長 小林 靖  
 ■ 預金/16,700  
 ■ 貸出金/1,057



⑥ 礼文支店

礼文郡礼文町大字香深村字トソナイ277番地9  
 TEL0163-86-1050(代)  
 〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
 ■ 開設年月日/1951.7.1  
 ■ 支店長 堀 光太郎  
 ■ 預金/14,010  
 ■ 貸出金/2,537



⑦ 利尻富士支店

利尻郡利尻富士町篤泊字本町6番地18  
 TEL0163-82-1126(代)  
 〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
 ■ 開設年月日/1950.5.1  
 ■ 支店長 札場 雄介  
 ■ 預金/12,675  
 ■ 貸出金/2,490



⑧ 利尻支店

利尻郡利尻町沓形字本町34番地  
 TEL0163-84-2525(代)  
 〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
 ■ 開設年月日/1950.5.1  
 ■ 支店長 大沼 路人  
 ■ 預金/11,459  
 ■ 貸出金/1,795



⑨ 鬼志別支店

宗谷郡猿払村鬼志別南町183番地  
 TEL01635-2-3121(代)  
 〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
 ■ 開設年月日/1948.12.1  
 ■ 支店長 佐藤 直機  
 ■ 預金/14,894  
 ■ 貸出金/2,735

(礼文島)  
 (利尻島)

■ 営業地区

稚内市・名寄市・士別市・旭川市・深川市・滝川市・砂川市・美瑛市・岩見沢市・江別市・札幌市・小樽市・恵庭市・千歳市・北広島市・石狩市及び北海道宗谷郡・利尻郡・礼文郡・天塩郡・枝幸郡・中川郡・上川郡のうち下川町・愛別町・和寒町・剣淵町・鷹栖町・比布町・当麻町・東神楽町・上川町・東川町・美瑛町・紋別郡のうち雄武町・興部町・西興部村・空知郡のうち奈井江町・南幌町・石狩郡のうち当別町・新篠津村・樺戸郡のうち月形町・夕張郡のうち長沼町

※2023年6月末現在

# BANK NETWORK



## 11 浜頓別支店

枝幸郡浜頓別町大通2丁目10番地  
TEL01634-2-2323(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1950.10.1  
■支店長 大村 孝幸  
■預金/12,782  
■貸出金/ 934



## 12 中頓別支店

枝幸郡中頓別町中頓別62番地の3  
TEL01634-6-1121(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1951.6.6  
■支店長 今野 貴之  
■預金/12,553  
■貸出金/ 746



## 13 枝幸支店

枝幸郡枝幸町本町705番地10  
TEL0163-62-1281(代)  
〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
■開設年月日/1950.9.15  
■支店長 日詰 賢一  
■預金/29,257  
■貸出金/ 2,239

窓口営業 火～金曜日  
10:00~15:00



## 14 歌登支店

枝幸郡枝幸町歌登西町121番地34  
TEL0163-68-2141(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1950.10.1  
■支店長 日詰 賢一  
■預金/7,470  
■貸出金/ 270



## 15 雄武支店

紋別郡雄武町字雄武702番地  
TEL0158-84-3322(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1986.11.4  
■支店長 森 康一  
■預金/14,754  
■貸出金/ 1,752



## 16 豊富支店

天塩郡豊富町豊富表通158番地  
TEL0162-82-1200(代)  
〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
■開設年月日/1952.4.1  
■支店長 宮本 堅  
■預金/18,889  
■貸出金/ 1,829



## 17 幌延支店

天塩郡幌延町3条南1丁目5番地  
TEL01632-5-1224(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1951.5.20  
■支店長 米津 隆範  
■預金/14,291  
■貸出金/ 591



## 18 天塩支店

天塩郡天塩町新栄通6丁目1234番地  
TEL01632-2-1553(代)  
〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
■開設年月日/1950.9.1  
■支店長 高橋 誠治  
■預金/10,462  
■貸出金/ 1,448



## 19 遠別支店

天塩郡遠別町本町3丁目54番地1  
TEL01632-7-2251(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1951.5.14  
■支店長 吉政 淳  
■預金/15,092  
■貸出金/ 1,204



## 20 旭川支店

旭川市2条通8丁目左8号  
TEL0166-23-2311(代)  
〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
■開設年月日/1975.4.1  
■支店長 上西 一之  
■預金/21,292  
■貸出金/ 2,486



## 21 神居支店

旭川市神居3条5丁目1番7号  
TEL0166-62-6262(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1978.10.2  
■支店長 宮山 晃宏  
■預金/14,049  
■貸出金/ 3,686



## 22 末広支店

旭川市末広東1条8丁目1番9号  
TEL0166-57-7111(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1982.9.20  
■支店長 畑野 敦志  
■預金/21,154  
■貸出金/ 1,359



## 23 札幌支店

札幌市中央区北1条西7丁目  
1番地プレスト1・7ビル1F  
TEL011-272-5531(代)  
〈窓口昼休み/12:30~13:30〉  
■開設年月日/1993.11.15  
■支店長 鈴木 慎一  
■預金/21,697  
■貸出金/11,365



## 24 清田支店

札幌市清田区清田1条4丁目  
1番40号  
TEL011-886-5588(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/1998.10.12  
■支店長 竹達 俊生  
■預金/25,257  
■貸出金/ 6,996



## 25 琴似支店

札幌市西区山の手3条1丁目  
3番5号  
TEL011-631-5102(代)  
〈窓口昼休み/11:30~12:30〉  
■開設年月日/2009.11.30  
■支店長 松倉 晋一  
■預金/17,385  
■貸出金/ 2,563

※預金・貸出金は、2023年3月末現在  
(金額単位：百万円)

※各店店長は、2023年6月末現在



2023年 ディスクロージャー  
〈経営内容公開〉

発行／2023年7月

- ・第79期事業概況
- ・自己資本の充実状況
- ・法令等遵守の体制 等

につきましては、以下のアドレスより「資料編」をご覧ください。

URL <https://www.shinkin.co.jp/wakashin/07-06.html>



印刷には環境に配慮した  
植物油インキを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサル  
デザインフォントを採用しています。